

# 大阪府生活協同組合連合会

〒542-0012 大阪市中央区谷町7-4-15 大阪府社会福祉会館内  
tel.06-6762-7220 fax.06-6762-7296  
URL : <http://osaka-union.coop/>

# 会報

K A I - H O U

No.358  
2022.4.15



東日本大震災オンライン学習会

[開催報告]	2021年度第5回理事会	1
[開催報告]	東日本大震災オンライン学習会	3
[連載]	「サラダボウル〜ひとりひとりが輝いて」	4
[スケジュール]		6

# 大阪府生協連 2021年度第5回理事会開催報告

## 開催概要

- I. 日 時 2022年3月17日(木) 15時～16時50分  
II. 場 所 大阪府社会福祉会館 5階503  
III. 出席者  
(1) 理事（総数24名中、19名出席、5名欠席）  
(2) 監事（総数3名中、3名出席）  
(3) 陪席（1名出席）  
IV. 議 長 タン会長理事  
V. 議事の経過と要領とその結果

## 審議事項

### 1 ロシア軍によるウクライナ侵攻への抗議声明の件

小山事務局長より、この度のロシア軍によるウクライナへの侵攻に抗議する緊急声明を、理事・監事への事前確認を経て、3月3日付で在大阪ロシア連邦総領事館（豊中市）に送付した旨の報告がされた。  
全員異議なく承認された。

### 2 大阪府定期検査結果への是正・改善報告の件

小山事務局長より、大阪府の定期検査（2021年11月4日実施）の結果通知を受け、「是正又は改善すべき事項」の対応と大阪府への報告内容及び「その他留意すべき事項」への対応について提案がされた。  
討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

### 3 大阪府食品衛生監視指導計画(案)への意見提出の件

小山事務局長より、2022年度大阪府食品衛生監視指導計画(案)について、事前に理事・監事への確認を経て、意見を提出した旨報告がされた。  
全員異議なく承認された。

### 4 第61回通常総会の件

中村専務理事及び小山事務局長より、第61回通常総会について、「2021年度活動報告・2022年度方針（2次案）」「2021年度決算見込及び2022年度予算案」「監事監査規則変更の議案の提案について」「役員選任に関する役員定数及び会員生協への推薦依頼等」について提案がされた。  
討議の結果、「2021年度活動報告・2022年度方針

（2次案）」「2021年度決算見込及び2022年度予算案」については、第6回理事会で最終確認とすることが承認された。

また、「監事監査規則変更の議案の提案について」「役員選任に関する役員定数及び会員生協への推薦依頼等」については提案の通り、全員異議なく承認された。

なお、2022年度予算案に関して、藤井常任理事より「大学生協の状況」の報告、貫理事「会費3か月減額調整」への質問、大内理事より「監事監査規則変更」への質問が出された。

### 5 大学生食の支援今後の方向性の件

中村専務理事より、コロナ禍により生活困窮する大阪府内大学生への食の支援について、2020年度から実施した4回の支援を踏まえ、2022年度から支援の内容を一新し、新たな食の支援を進める旨提案がされた。

討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。  
なお、森本理事より補足の報告がされた。

### 6 ユニブ・ライフ株式会社との保険契約の件

小山事務局長より、2022年度に大阪府生協連が主催する会議や学習会、行事等への参加者の事故等に備え、傷害保険並びに賠償責任保険を、ユニブ・ライフ株式会社を代理店に契約する旨提案がされた。  
討議の結果、この件については柴橋副会長理事、森本理事が特別利害関係理事にあたるため議決に加わらず、他の全員が提案の通り、異議なく承認された。

### 7 災害対策資金積立金運用規定の新設の件

小山事務局長より、災害対策資金積立金運用規定を新設し、その規定案と、積立金の目標額を1億5,000万円（現在7,170万円）とする旨提案がされた。  
討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

### 8 第38回こくみん共済coop「子ども絵画コンクール」に関する要請の件

小山事務局長より、こくみん共済coop大阪推進本部からの要請を受け、同生協が実施する「第38回子ども絵画コンクール」を後援し、大阪府生活協同組合連合会賞を交付する旨提案がされた。  
討議の結果、提案通り、全員異議なく承認された。

## 報 告 事 項

報告事項	報告者
<b>【大阪府生協連】</b>	
1. 大阪府社会福祉協議会との協定締結式	中村
2. 学生総合共済推進にむけた懇談会	中村・後藤
3. 地域生協組合員理事交流会	飯田
4. オンラインファミリーコンサート	小山・秋山
5. 講習「生協10の基本ケア」	中村
6. 各委員会	
(1) 組織活動委員会	若江
(2) ジェンダーフォーラム協議会	飯田
(3) 文楽・コンサート実行委員会	秋山
(4) 大規模災害対策協議会	中谷
(5) 健康チャレンジ実行委員会	小山
(6) 生協大会実行委員会	吉川
<b>【日本生協連、他生協等】</b>	
7. 日本生協連第3回県連活動推進会議	中村
8. 関西地連第4回運営委員会	中村
9. 関西地連大規模災害対策連絡会	小山
10. 近畿地区生協府県連協議会	小山
<b>【会員及び友誼団体等】</b>	
11. 日本協同組合連携機構（JCA）	小山
12. 消費者支援機構関西（KC's）	中村
13. なにわの消費者団体連絡会	中村
14. 全大阪消費者団体連絡会	小山
15. おおさか災害支援ネットワーク（OSN）	中村
16. 大阪みどりのトラスト協会	中村
<b>【行政等】</b>	
17. 豊かな環境づくり大阪府民会議	小山
18. 関西災害時物資供給協議会総会	小山

# 東日本大震災オンライン学習会を開催しました

大阪府生協連では、東日本大震災を風化させず、次の世代に語り継いでいく為に、毎年3月に学習会等を開催しています。

今年は3月26日(土)に、東日本大震災オンライン学習会を開催し31名が参加しました。

福島県生活協同組合連合会の佐藤専務理事を講師に「東日本・津波・原発事故大震災から11年」と題して福島県の実況等についてお話いただきました。

佐藤専務からは冒頭に、「3.11は、こと福島においては、地震・津波といった自然災害と原発事故が組み合わさったもの」「原発事故は、あきらかに人災。人災として丁寧に考えるべき問題」であることを話されました。そして全国各地の原発再稼働に向けた動き等について触れられました。その後、福島県内の空間放射線量の推移、避難者の推移、帰還状況、震災関連死、県民健康調査、原発事故をめぐる裁判、福島の子ども保養プロジェクトの取り組み、トリチウム水を含む汚染水処理問題などについて、約90分お話しいただきました。

## 〈参加者の感想から〉

- 多くの内容を的確にまとめ、はっきりした口調で解説くださり、説得力を感じました。高校生の意見の素晴らしさと文科省が出した冊子やチラシの双方から、教育の重要性と怖さを改めて感じました。さらに、安全面について科学的事実を突きつけるのが重要でベストなのではなく、当事者心理を踏まえ考えていき、未来を提案することの意義が印象に残りました。これは、様々な現実で必要な事なのだろうと思います。
- 想像もしなかった戦争やコロナなど日々、いろんなことが起き、私たちは過ぎ去ったことを忘れがちになりますが、原発は過去のことではなく、現在進行形。処理のできない危険なゴミが増え続けるにもかかわらず、脱原発に踏み出せないことが理解できない。福島の事故後でもそうなのが信じられない。どうしてドイツのように脱原発に踏み出せないのか。
- 冒頭の「地震、津波、原発事故をひとつにしている傾向がある。天災と人災は分けて考えるべき」という言葉にハッとしました。地震と津波があったから原発事故は仕方なかった、と考えがちですが原発事故は人災だと強く意識していきたいです。



福島県生協連 佐藤一夫専務理事

# サラダボウル

## ～ひとりひとりが輝いて～

### 「女性のためのコミュニティスペース」 へ見学に行ってきました！

大阪よどがわ市民生活協同組合  
宮原智子

ジェンダーフォーラム協議会では来年度の活動について協議を行い、SDGs「5 ジェンター平等を実現しよう」の視点から活動を考えることになりました。まずは「コロナ禍の女性への影響について」知る事をテーマとし、ドーンセンター（大阪府立男女参画・青少年センター）が取り組みを行っている「女性のためのコミュニティスペース」を見学することになりました。

第5回ジェンダーフォーラム協議会は2022年3月3日(木)ドーンセンターで開催し、ドーン財団（一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団）の仁科あゆ美さんを講師に招き、ドーンセンターにおける困難・課題を抱える女性に対する支援事業「女性のためのコミュニティスペース」についてのご講演と「女性のためのコミュニティスペース」の見学を行いました。

#### ◎ドーン財団（一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団）とは？

「男女共同参画社会の実現に向けて」1994年4月、財団法人大阪府男女協働社会づくり財団を設立。2010年4月、行財政改革により大阪府からの支援のない財団として自立。現在、4つの方針「受けとめ・寄り添う」「支え・応援する」「未来を育てる」「地域における男女共同参画の推進」をもとに事業を進めている。

男女共同参画推進の拠点となるセンターにおいて3つの事業を有機的に連携させ、総合的に女性を支援、エンパワメントを図っている。

①相談：女性が出会う様々な問題に関する相談対応、集計・分析し課題を把握、政策に  
なげる



②啓発・講座：相談等に寄せられた課題を講座や研修等のテーマや内容に反映、テーマ化  
することで社会に発信



③情報：問題解決の資源となる情報の収集と提供



## ◎「女性のためのコミュニティスペース」とは？

地域女性活躍推進交付金（つながりサポート型）により、困難・課題を抱える女性に対する支援事業を2021年7月～ドーンセンターで「女性のためのコミュニティスペース」開設。

- ① **話を聴く場**に：まずどこの・誰に言ったらいいのか？の入口に。「悩み」を「悩み」と思っていない女性も多く、敷居を低くするために予約はなし、無料に。  
→つなぐ。情報提供をする
- ② **情報探しの場**に：情報は力になる
- ③ **物品提供の場**に：就活のために必要なもの、スーツでエンパワメント、気持ちを上げる地域の支援や応援の輪を広げる事ができる

## ◎実際に「女性のためのコミュニティスペース」を見学

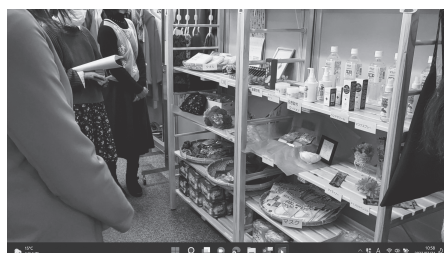
学習会後、参加者でドーンセンター2階に移動、見学をしました。寄付のスーツに、靴、化粧品や生理用品など揃って、気持ちがわくわく、でも何だかホっとするスペースでした。試着室にはあえて鏡を置いてない。それは鏡があるとスーツを着た姿を自分だけ確認をしてしまうため。着替えたらず試着室より出てきてもらい、スタッフと会話交流する事により就活する元気も持って帰ってもらうそうです。

また、この場限りではなく、3つの事業である相談、交流会（シングルマザー対象のセミナーやイベント）などの参加につなげて、自分一人ではないたくさんの仲間や相談できる場所がある事を知ってもらう事に繋げているとの事。

この日は、協議会メンバーで振り返りはできませんでしたが、「女性のためのコミュニティスペースについてもっと知ってもらいたい」「協力団体、企業を増やすには？」「スーツなど寄付の募り方は？」等々感想を持ちました。当初は2022年3月までの開設となっていたましたが、大阪府から引き続き予算交付される事になり、あと一年間このスペースは開設できるようになったとの事です。

是非一人でも悩みを抱える女性が明日に希望が持てるように、また男女共同参画の実現できる社会になるように、来年度もジェンターフォーラム協議会は活動をしていきたいと思います。

そして、各団体で活動の発展に繋がるようによろしくお願いいたします。



## スケジュール

### 4月

- 1日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 5日(火) 消費者支援機構関西（KC's）差止訴訟検討委員会
- 6日(水) 第1回文楽・コンサート実行委員会
- 13日(水) 日本生協連地区別総会議案検討会議
- 15日(金) 会報発行
- 19日(火) ホットネットおおさか(大阪府下避難者支援団体等連絡協議会)定例会
- 20日(水) 第2回生協大会実行委員会
- 22日(金) 第2回監事会
- 28日(木) 消費者支援機構関西（KC's）理事会

### 5月

- 6日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 10日(火) 消費者支援機構関西（KC's）差止訴訟検討委員会
- 11日(水) 第2回文楽・コンサート実行委員会
- 18日(水) 第6回組織活動委員会
- 19日(木) 第6回理事会
- 26日(木) 第1回ジェンダーフォーラム協議会
- 26日(木) 消費者支援機構関西（KC's）理事会

### 6月

- 3日(金) 健康チャレンジ実行委員会
- 7日(火) 消費者支援機構関西（KC's）差止訴訟検討委員会
- 17日(金) 日本生協連第72回通常総会
- 23日(木) 第7回理事会・第60回通常総会・第1回理事会
- 23日(木) 消費者支援機構関西（KC's）理事会
- 25日(土) 消費者支援機構関西（KC's）2022年度総会